

木材活用地盤対策研究会

(研究会の目的)

木材活用地盤対策研究会は、地球温暖化緩和・森林育成と木材を活用した地盤対策技術の普及、向上、並びにその発展を図ることを目的として設立されました。

(研究会の事業活動)

研究会は、目的を達成するため、次の活動を行います。

- (1) 木材を液状化対策や軟弱粘性土地盤対策などへ活用する技術の開発、普及、向上
- (2) 木材の利用拡大の推進とその技術の開発、普及、向上
- (3) 持続可能な建設事業における環境負荷の低減、地球温暖化の緩和 (CO₂削減)、林業再生の推進
- (4) その他目的を達成するために必要な事項

木材活用地盤対策研究会は、液状化対策や支持力強化のための地盤対策と地球温暖化緩和を同時に実現する丸太打設液状化対策&カーボンストック工法 (LP-LiC 工法)、丸太打設軟弱地盤対策&カーボンストック工法 (LP-SoC 工法) を、研究会の目的に合致した主要な技術として位置づけ、その普及と品質確保につとめてまいります。

ただいま、会員募集中です。

木材活用地盤対策研究会

事務局連絡先 (担当: 目黒)

ホームページ: <https://mokuchiken.com/>

e-mail: office@mokuchiken.com

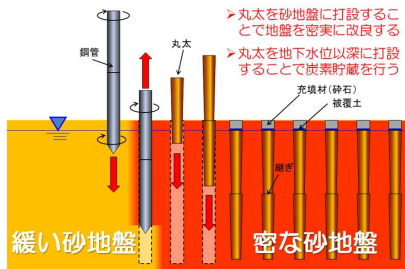
〒270-0222 千葉県野田市木間ヶ瀬 5472 飛鳥建設株式会社技術研究所内

TEL:080-8422-1528, FAX:04-7198-7586



軟弱地盤対策と地球温暖化緩和を同時に実現する 丸太打設液状化対策&カーボンストック工法 -LP-LiC 工法- (Log Piling Method for Liquefaction Mitigation and Carbon Stock) 丸太打設軟弱地盤対策&カーボンストック工法 -LP-SoC 工法- (Log Piling Method for Soft Ground and Carbon Stock)

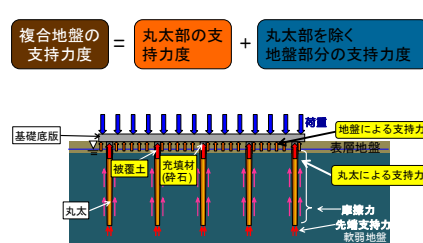
丸太打設液状化&カーボンストック工法



LP-LiC 工法・LP-SoC 工法の特長

- 安全・安心 (LP-LiC)
 - 信頼性の高い密度増大を対策原理としており、確実な液状化対策効果が期待できる。
 - 密度増大以外の液状化対策効果が期待できる。
 - 地盤と丸太の複合地盤を形成し確実な地盤改良効果を得られる。
- 安全・安心 (LP-SoC)
 - 地盤の支持力を考慮した合理的な設計によりコストを低減できる。
 - 詳細精度の高い地盤調査方法を用いるほど、大きな鉛直支持力を算出でき、コストを低減できる。
 - 丸太打設液状化対策&カーボンストック (LP-LiC) 工法と併用可能。
 - 炭素を地中に長期貯蔵することができる。
 - 製造時の消費エネルギーが小さい丸太を使用するので、省エネルギーである。
- 地球温暖化緩和
 - 自然素材を用いるので、地下水汚染などの心配がない。
 - 丸太は地盤に静的に圧入するので、低騒音・低騒音である。
 - 大型重機を必要としないので、市街地・狭小地での施工が可能である。
- 施工時の周辺環境への配慮
 - 丸太を鋼管で圧入するので建設残土の発生がない。
 - 施工時に材料の飛散がない。
 - フラットなどの設備を必要としない。
 - 丸太打設による周辺地盤への変位はほとんど生じない。
 - 養生期間が不要で、次工程にすぐ入れる。
- 木材の活用
 - 丸太は、構造材のような高品質の木材である必要がない。
 - 末口14~18cm程度の丸太利用で間伐材有効活用につながる。
 - 木材需要の創出、林業再生、地域林業の活性化に貢献できる。

丸太打設軟弱地盤対策&カーボンストック工法



■第三者機関による技術認証・技術登録

LP-LiC 工法

建設技術審査証明: 先端建設技術センター (技審証第 3004 号)

建築技術性能証明 (GBRC 性能証明 13-17 (改 3))

NETIS 登録: KT-190054-A

LP-SoC 工法

日本建築センター 評定: BCJ 評定-FD0577-02

■表彰

第 6 回ものづくり日本大賞: 内閣総理大臣賞

第 17 回国土技術開発賞: 優秀賞

Forest Good 2015 間伐・間伐材利用コンクール

: 林野庁長官賞

ウッドデザイン賞 2015: 審査委員長賞 (奨励賞)

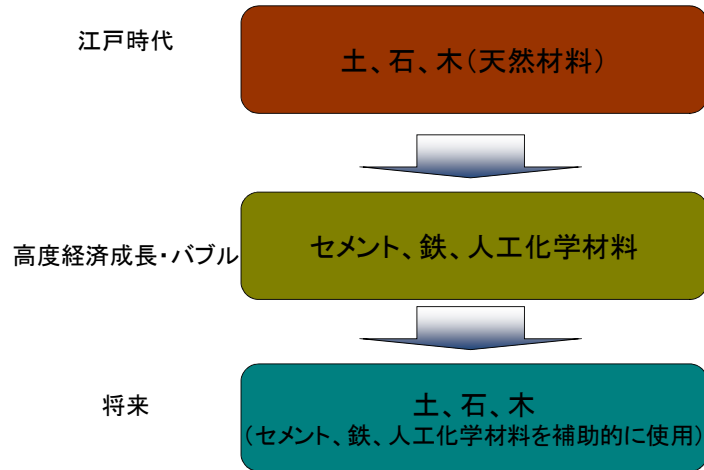
平成 27 年度地盤工学会地盤環境賞

表彰式 2015年11月9日



第 6 回ものづくり日本大賞: 内閣総理大臣賞

(建設事業におけるウッドファーストへの移行)



(目指す方向性)



(技術)

丸太打設液状化対策&カーボンストック (LP-LiC) 工法 NETIS 登録: KT-190054-A

Log Piling Method for Liquefaction Mitigation and Carbon Stock

技術審査証明 (技審証第 3004 号), 建築技術性能証明 (GBRC 性能証明第 13-17 号改 3) 取得

丸太打設軟弱地盤対策&カーボンストック (LP-SoC) 工法

Log Piling Method for Soft Ground and Carbon Stock

日本建築センター評定: BCJ 評定-FD0577-02 取得

ただいま、広く会員を募集しております。

ご入会いただき、LP-LiC 工法, LP-SoC 工法の設計, 施工の講習を受けていただくことで、設計、施工を実施していただくことができますようになります。

■正会員 (研究会員)

飛鳥建設株式会社、ミサワホーム株式会社、住友林業株式会社、及び本研究会の共同研究開発を行うとともに本研究会の活動に積極的に参画する事業者

■設計会員

本研究会が求める設計能力を有する設計事務所、建設コンサルタント会社

■施工A会員

高度な施工能力を有し、広範囲での施工・営業が可能な事業者で、本研究会関連の案件を元請として施工する事業者

■施工B会員

施工A会員に準ずる施工能力を有し、特定地域での施工・営業が可能な事業者で、本研究会関連の案件を主に下請として施工する事業者

■賛助会員

本研究会の趣旨に賛同し協力する団体または個人

会 費

	正会員 (研究会員)	設計会員	施工 A 会員	施工 B 会員	賛助会員	
					団体	個人
入会金	120,000 円	※ 0 円	900,000 円	300,000 円	0 円	0 円
年会費	360,000 円	10,000 円	360,000 円	120,000 円	30,000 円	10,000 円

※別途講習会費を徴収します。

お問い合わせは、以下までご連絡ください。詳しく説明させていただきます。

ただいま、会員募集中です。

木材活用地盤対策研究会

事務局連絡先(担当: 目黒)

ホームページ: <https://mokuchiken.com/>

e-mail: office@mokuchiken.com

TEL:080-8422-1528

〒270-0222 千葉県野田市木間ヶ瀬 5472

飛鳥建設株式会社技術研究所内

